

来年度受験する3年生・大学院生 諸君！

「筆記試験」の勉強と「論文」練習をスタートしましたか？来年度教員採用試験を受ける3年生は、先日の「合格論文の書き方講習」に参加したようですね。「論文を書くのは苦手」と言っていた人ばかりでしたが、講習に参加して、「自分にも合格論文が書けるかもしれない」と思えるようになったのではないのでしょうか。あとは、とにかく回数を多く書き、添削を受けることです。7月7日の試験当日までに少なくとも20回以上添削を受けることを目標にしてください。既に10回書いている3年生もいますが、それ位になると自分なりの書き方が身に付いてきて、どんな問題に対しても決まった書き方ができるようになります。そうなれば、残るのは、どんな問題に対しても合格論文に仕上げられるかということだけです。今から始めれば、論文については、採用試験までに間違いなく合格レベルに達します。自信をもってください。そうすると、筆記試験対策が合否のカギになってきます。専門教養と教職教養と一般教養ですが、もうだいぶ準備は進みましたか？まだ何も始めていない人は、今すぐにスタートしましょう！専門教養と一般教養は範囲が広いので、全部を準備することは困難です。自分が受験する自治体の出題傾向を分析して、今までによく出題された項目から始めましょう。基礎知識が少ない人は、まず「Web たま先生」で復習するとよいでしょう。マラソンも受験勉強も、スタートしない限りゴールはできません。勉強は、計画的に！

再来年度受験する2年生諸君！

先日の論文練習や教職教養講習に何人かの2年生が参加しました。1年生もいましたね。皆さんの自分の人生を切り開く姿勢は、とっても素晴らしいです！その努力は、間違いなく2年後、3年後に花開くことでしょう。教員採用試験の勉強に学年は関係ありません。誰でもいつでも始められます。早く始めれば始めるほど準備期間が長くなり、合格率が高くなります。大いに期待しています。

今年受験した4年生・大学院生諸君！

試験の結果は、人それぞれでしょう。どの結果になった人も、自分の目標を見失ってはいけません。自分の目標は、数学や理科の正規教員として教壇に立つことでしょう。そのためのルートは、一つではありません。決して安易な方向に進むことなく、一步一步確実に自己実現を目指してください。大いに期待しています。

【実施した行事、実施する行事】

- 1 「中高一貫教育校授業見学会」 [会場：東京都立武蔵中学校高等学校] 11/16
- 2 「合格論文書き方講習」 11/9, 12, 13
- 3 「教職教養学習法講習」 11/26, 27, 30
- 4 「合格論文書き方講習」補講 12/3 (月) 4限 於：W1002, 12/4 (火) 4限 於：W001
- 5 「3キャンパス合同 カリスマ・アナウンサーによる面接講習」

2019年2月19日 (火) 13:20~16:50 於：W1002

- ★ 本大学初の試みです。フロのアナウンサーを講師に迎え、個人面接に向けた心構え、発声の仕方、答え方、合格オーラの出し方、集団討論での発言の仕方や態度など、合格するために必要な要素について理論と実践の両面から指導していただきます。
- ★ 当日は、模擬個人面接と模擬集団討論を行い、それぞれについてご指導いただきます。
- ★ 学年・学部は、問いません。年に1回の講習なので、是非参加してください。
- ★ 申込期間：2018年12月1日 (土) ~2019年1月19日 (土)
- ★ 申込先：教職課程センター小金井相談室

6 「個人面接練習・集団討論練習・模擬授業」 2019年2月下旬~4月上旬の予定

- ★ 個人面接練習は1人3回、集団討論は1人2回、模擬授業は1人1回実施する予定です。今年は、1対1の模擬面接のほかに、互い面接官の体験を通して自らの課題を明らかにする試みも予定しています。
- ★ 参加者募集については、後日、メールと掲示にてお知らせします。



教員志望の学生諸君！

《公立・私立・国立学校の違い》

★ 公立、私立、国立学校の教員は、どう違うのでしょうか。比較してみましょう。
※ 内容は、あくまで私の経験や伝聞によるものです。

【比較項目】	【公立学校】	【私立学校】	【国立学校】
設置者	地方自治体（教委）	理事長（学校法人）	国（文部科学省）
根拠法令	地方公務員法	私立学校法	国家公務員法
採用の形	教員採用選考による	求人票又は 適性検査・模擬授業	面接のみ 公立学校等経験者多し
所属校での教員の勤務	定期異動があるので、 在任中だけ全力投球	基本的に 定年まで頑張る	基本的に 定年まで頑張る
研究授業	新採～3年目に多い	新採1年目に多い	全員が毎年数回行う
給与	自治体によるが、 どの自治体も概ね同額	学校によって 差が大きい	どの学校も同額。 公立より若干低いかも
必異動の時期	（東京都）新採は4年、 2校目からは6年	定年まで特になし	定年まで特になし
異動希望先	本人の希望は、 ほとんど認められない	公立の再受験以外は 異動が少ない 大学附属は附属校間で	一部国立学校間での 異動あり
教員間の様子	派閥は少ない	派閥がしやすい	派閥がしやすいかも
中学校・高校間の連携	中高一貫教育校以外は、 比較的薄い。	中高一貫教育校が多い	中高一貫教育校が多い
進学指導・進学補習	学校によるが、 増加の傾向	学校によるが、都内は 次々と進学校化傾向	進学補習をしていない 学校が多い
生活指導	学校による	概ね落ち着いた	ほとんど問題なし
部活動指導	学校による 不本意顧問が問題化	概ね熱心 部活動保護者熱心	普通。学校による
学習指導要領の 遵守状態	中高一貫教育校と 進学校以外は完全重視	先取学習 （中3までに高1終了）	先取学習 （中3までに高1終了）
アクティブ・ラーニング	強く求められている	学校による	学校による
理数教育の充実	概ね求められている	学校による	概ね求められている
国際教育・留学	概ね求められている	概ね重視	概ね求められている
高校入試問題作成	教委。学校によっては 自校（グループ）作成	自校作成	自校作成
生徒の様子	学校による	校則重視	自主自律多し
保護者の様子	学校による	概ね教育熱心	かなり教育熱心
地域連携	学校による	学校による	学校によるが、 比較的薄い

★ このように、公立・私立・国立学校それぞれによさがあります。要は、自分との相性です。生徒として入学するのではなく、教員として働くわけですから、「生徒の様子」「教員の様子」「管理職の様子」の3つが特に重要です。具体的には、生徒がヤンチャなのかまじめなのか、先輩教員は互いに高め合おうとしているのかそうではないのか、校長や副校長の学校経営は生徒や教員を大切にしているか、不況の時にリストラされないかなどです。実際に学校を見学して、よく見てみましょう。

★ でも、せっかく教員採用選考を受験するチャンスがあるのですから、
まずは公立学校教員にチャレンジしてみませんか！全力で支援しますよ。

